

# 伊庭靖子展

## まばゆさの在処<sup>ありか</sup>

### YASUKO IBA Whereness of Brilliance

会 期 : 2009年2月14日(土)ー 3月22日(日)

休館日 : 月曜日

開館時間 : 午前9時30分~午後5時  
(入館は午後4時30分まで)

観覧料 : 一般700円(600円)  
20歳未満と学生550円(450円)  
65歳以上350円  
※( )内は20名以上の団体料金です。  
高校生以下の方、障害者の方は無料です。

会 場 : 神奈川県立近代美術館 鎌倉  
〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-1-53  
tel: 0467-22-5000

主 催 : 神奈川県立近代美術館

内 容 :



《untitled》 2008年 油彩、キャンヴァス 個人蔵

このたび神奈川県立近代美術館は、鎌倉館にて「伊庭靖子展—まばゆさの在処<sup>ありか</sup>」を開催いたします。

伊庭靖子(1967-)は、果物、プリン、クッション、器<sup>うつわ</sup>といった身近なものを自然光のもとで自ら撮影し、その写真のイメージを素材にして絵画へと転換する作業を続けています。新鮮な甘酸っぱさが口の中にまで広がってくるような果物、柔らかな布に触れているかのように感じるクッションやベッドリネン、あるいは透明のうわぐすりがかけられた艶やかな磁器など。それらひとつひとつの肌合いを感じさせる作品は、ただ物や写真を見るよりも、実感的に私たちの体の中に沁み込んでくるといってもいいかもしれません。それぞれの物質の微妙な質の違いを繊細この上ない感覚で捉えた伊庭の絵画は、人間の感性に独自の働きかけを引き起こします。

物のもつ質のわずかな差をどのように表現していくのか、そのひたむきな探求によって生まれた画面は、私たちの感覚をひろげ、普段は見過ごしている物が静かに纏<sup>まと</sup>うまばゆさに満ちた世界を気づかせ、見る者に驚きとともに、確かさや温かさを感じさせてくれます。

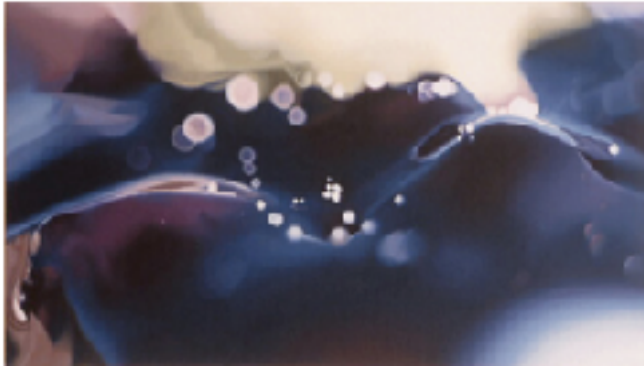
本展では、最新作と近年制作された作品を中心に絵画約40点を展覧いたします。この機会に、現在活躍中のもっとも注目されている画家のひとりである伊庭靖子の作品群をぜひ体感していただければ幸いと存じます。

【関連企画】 いずれも午後2時より、申込不要、参加無料(ただし「伊庭靖子展」の観覧券が必要です。)

伊庭靖子氏によるアーティストトーク : 2009年2月15日(日)

担当学芸員によるギャラリートーク : 2009年2月21日(土)、3月7日(土)、3月14日(土)、3月21日(土)

ファミリー・コミュニケーションの日 : 毎月第1日曜日(今回は3月1日)に、18歳未満または高校生以下のお子様と一緒にご来館いただいたご家族の方は、展覧会を全員無料でご覧いただけます。



《untitled》 2000年 油彩、キャンヴァス 大林コレクション蔵



《untitled》 1999年 油彩、キャンヴァス 個人蔵



《untitled》 2003年 油彩、キャンヴァス 個人蔵



《untitled》 2004年 油彩、キャンヴァス 個人蔵



《untitled》 2007年 油彩、キャンヴァス 作家蔵  
滋賀県立近代美術館 寄託



《untitled》 2008年 油彩、キャンヴァス ベイスギャラリー蔵